

# 財産交換の必要なし! あんさんぶる荻窪

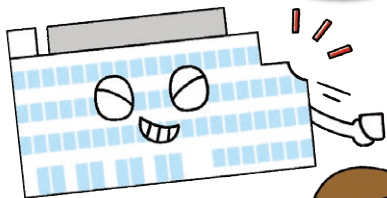
これだけの理由!

**ムダ!**

## 新たな庁舎棟建設 あんさんぶる荻窪とほぼ同じ機能

新たな「庁舎棟」には現在あんさんぶる荻窪内にある大部分の施設が移設されます。区は「地域包括ケアのバックアップ機能」が追加されると庁舎棟建設を正当化します(右図「在宅生活を支える区事務室部分」)。しかしその事務室の面積は施設のわずか一角に過ぎません。あんさんぶる荻窪を改修すれば済む話で、ムダ遣いとの声が高まっています。

新しいのはこれだけだよ。



これだけ?



新機能は4階建て3階部分の一角。どの階をみてもあんさんぶる荻窪とほぼ同じ施設内容です。

**遅い!**

## 特養ホーム建設 「喫緊の課題」なのに5年後…

5年も待てない。



財産交換の根拠としている「喫緊の課題である200床規模の特別養護老人ホーム整備」は、新たな庁舎棟建設との関係で、完成は早くとも5年後になります。これでは「喫緊の課題」に比べられません。宿舎跡地3300㎡のみを活用すれば、百数十名規模の特養ホームを短期間に整備可能。特養ホームなら国は市価の半額以下で土地を貸しますが、財産交換だと原価での取引となってしまいます。財産交換では遅く高くつくのです。



### 区の自作自演?

## 「七町会要望書」の不思議

地元荻窪の七町会長は当初、区から荻窪北児童館は桃井第二小学校に移転するかのような説明を受け、児童館存続を求める立場から、「桃二小の早期改築を求める要望書」を提出していました。区はこの要望書を根拠に区民の理解を得ていると計画を進めていました。ところが桃二小に移されるのは学童クラブだけということがわかり、今年になって二つの町会が要望書を取り上げています。

不思議なのはこの要望書を町会長の誰も執筆していないこと。ハンコを押して町会長宅を回ったのは区職員だったことも党区議団の追及で区は認めています。これではまるで区自作自演です。



**提案**

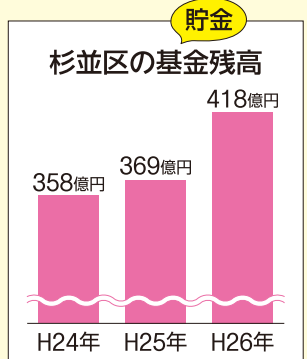
税金のムダ使いはやめて

## 「あんさんぶる荻窪」存続を!

あんさんぶる荻窪は区と区民が7年間の構想を経て建築した画期的な複合施設です。地域行事の中心であり、子どもの居場所であり、全区的にも環境や消費者運動の中心的施設でした。田中区長の政治的パフォーマンスでなくしていい施設ではありません。あんさんぶる荻窪を一部改修すれば、バックアップ機能は拡充できるし、公務員宿舎跡地部分のみを特養ホームにすれば財産交換は必要ありません。地域破壊と税金のムダ遣いを止めましょう!

## 豊かな財政は区民のために!

杉並区の財政力は23区でみても豊かです。区長は税金を550億円まで貯めると宣言しています。昨年は54億円を基金に積み増し、現在420億円がたまっています。区民には財政が厳しいといって児童館やゆうゆう館など区立施設を大幅に潰し、一方では今回のようなムダな大型開発に税金を注ぎ込む…こんな政治を止めなければなりません。区の財政運営を民主化し、住んでいて本当に良かったといえる杉並区をつくりましょう。



H26年の418億円のうち71%にあたる300億円が目的のくみ入れられている税金です

## 区政に「声」を届けよう!

財産交換に関する議案は2016年第一回定例会(2月~3月)に上程されます。区長へのハガキ、区ホームページへの意見送信などできることはたくさんあります。区民の声を区政に届けましょう。

### 区政に対するご意見・ご要望は

- 電話、FAX、文書、窓口で受付けています。  
企画課施設再編・整備担当  
TEL03-3312-2111(代表)  
FAX03-3312-9912
- 区長宛ハガキ「ふれあい通信」が各区立施設に置かれています。
- ホームページへの書き込みは「区長への手紙」からお寄せください。下記のQRコードからアクセスできます。

みんなの声で  
政治を変えよう!



杉並区役所サイト「区長への手紙」のページにアクセスします



日本共産党杉並区議団にご意見・ご要望をお寄せください。 **日本共産党**

連絡先

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 区議会内 日本共産党杉並区議団  
TEL 3312-2111(内線2319) FAX 3312-2610